



藤沢記者クラブ各位

**藤沢の魅力を再発見！市内を周遊する謎解きイベントを
11月4日(火)～12月4日(木)の期間限定で開催します**

本市では、コミュニケーションアプリ「LINE」を活用した、街歩き型謎解きイベント「謎解きキュンとするまち。藤沢 ～一通の手紙から始まるストーリー～」を、11月4日(火)から12月4日(木)までの1か月間限定で開催します。

特典として、謎解きをクリアして表示されるアンケートに回答した方の中から抽選で10名に、新江ノ島水族館の大人ペア入場券をプレゼントします。



メインビジュアル

【開催概要】

LINE 上でメッセージのやりとりを通して物語を読み進め、登場人物が示すヒントをもとに、市内のさまざまな場所へ実際に足を運び、現地の看板、建物などを手がかりに謎を解いていく街歩き型の謎解きイベントです。

- ・イベント名： 謎解きキュンとするまち。藤沢 ～一通の手紙から始まるストーリー～
- ・開催期間： 2025年(令和7年)11月4日(火)から12月4日(木)まで
- ・現地確認時間： 午前10時から午後5時まで(LINEの回答は24時間可能)
- ・開催エリア： 藤沢市内 各所
- ・参加費： 無料(通信料や交通費など謎解きに必要な費用は参加者負担)

【次ページあり】

【謎解きストーリー】

——「この手紙を手にしたかれかへ。どうか、助けてくれませんか？」

ある日、道端に落ちていた一通の封筒を拾ったあなた。

中身は一枚の便箋と、小型の双眼鏡、そして地図。その内容は、何者かからの SOS だった。

「わたしの住む街は、幸せな人たちであふれている素敵な街なんです。

けれど、中には困りごとをもつ人がいて、あなたに、彼らを救ってほしいんです。」

あなたは手紙を読み進める。

どうやらこの双眼鏡は、覗くと悩んでいる人の心が見える、特別な双眼鏡のようだ。

地図にはいくつかの白く光る点と数字が書かれている。

「この双眼鏡と地図を使って、悩みを持つ人々を見つけ、その悩みを解決していただけないでしょうか？」

手紙には差出人の名前がなかったが、よく見ると封筒の隅には小さく江の島の形のスタンプが押されていた。

あなたは少なからぬ不安を抱きつつ、抑えきれない好奇心を胸に藤沢市へ向かうことを決めた。

最低限の荷物をリュックに詰める。

手紙、双眼鏡、地図を握りしめると、風に背中を押されるように電車へと乗り込んだ。

これは、あなたと藤沢市を巡る、少し不思議で「キュン」とする物語。——

【参加方法】

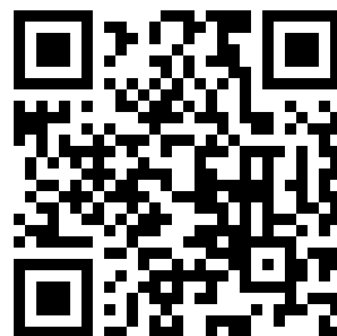
スマートフォン等で専用 LINE を友だち追加するとストーリーが始まり、謎解きがスタートします。(株式会社タカラッシュのクエストサイトからも友だち追加ができます。)



友だち追加用
二次元コード



ロゴマーク



クエストサイト
二次元コード

以上



2025
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

【この資料に関する問い合わせ先】

藤沢市役所 企画政策部
広報シティプロモーション課
担当: 藤井・富田・佐藤
直通: 0466(50)3500